

八王子市  
主任介護支援専門員を活用した  
地域ケアマネジメント向上事業  
報告書

平成27年度



# 目次

## 1. 事業の概要

- 1. 目的・・・1
- 2. 期間・・1
- 3. 業務内容・・1

## 2. 主任介護支援専門員連絡会

- 1. 目的・・・2
- 2. 概要・・・2
- 3. 世話人（5名）の発足・・・2
- 4. 八王子主任介護支援専門員連絡会（仮称）設立に伴うアンケートの実施・・・・・・・・・・・・・2

## 3. 主任介護支援専門員懇談会

- 1. 目的・・・7
- 2. 概要・・・7
- 3. 参加者・・・7
- 4. 開催日時・場所・・・8
- 5. 考察・・・8

## 4. 主任介護支援専門員研修

平成27年度 第1回 主任介護支援専門員研修

- 1. 概要・・・9
- 2. 研修内容・・・9
- 3. 参加者アンケート 結果・・・9
  - (1) 研修全体の内容はいかがでしたか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
  - (2) 資料はわかりやすかったですか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
    - 「① わかりやすかった」を選んだ理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
    - 「② ややわかりやすかった」を選んだ理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
  - (3) 講義内容について理解できましたか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
  - (4) 今後どんな研修を希望しますか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

(5) その他ご自由にお書きください	11
--------------------	----

## 平成 27 年度 第 2 回 主任介護支援専門員研修

1. 概要	13
2. 研修内容	13
3. 参加者アンケート 結果	13
(1) 研修全体の内容はいかがでしたか	13
(2) 資料はわかりやすかったですか	14
① わかりやすかった」を選んだ理由	14
② ややわかりやすかった」を選んだ理由	14
③ ややわかりにくかった」を選んだ理由	15
(3) 講義内容について理解できましたか	15
① 理解できた」を選んだ理由	15
② だいたい理解できた」を選んだ理由	15
③ あまり理解できなかった」を選んだ理由	16
(4) 今後どんな研修を希望しますか	16
(5) その他ご自由にお書きください	16

## 5. スーパービジョン研修

1. 概要	18
2. 研修報告	
第 1 回 スーパービジョンの理論と展開 研修報告	18
第 1 回研修 アンケート調査 結果	18
(1) 研修全体の内容はいかがでしたか	18
(2) 資料はわかりやすかったですか	19
① わかりやすかった」を選んだ理由	19
② ややわかりやすかった」を選んだ理由	19
③ ややわかりにくかった」を選んだ理由	19
(3) 講義内容について理解できましたか	20
① 理解できた」を選んだ理由	20
② だいたい理解できた」を選んだ理由	20
③ あまり理解できなかった」を選んだ理由	20
(4) 先生に伺いたいことがありましたらお書きください	21
(5) その他ご自由にお書きください	21
第 2 回 スーパービジョンの理論と展開 研修報告	22
第 2 回研修 アンケート調査 結果	22

(1) 研修全体の内容はいかがでしたか	22
(2) 資料はわかりやすかったですか	22
「① わかりやすかった」を選んだ理由	22
「② ややわかりやすかった」を選んだ理由	23
(3) 講義内容について理解できましたか	23
「① 理解できた」を選んだ理由	23
「② だいたい理解できた」を選んだ理由	24
(4) 先生に伺いたいことがありましたらお書きください	24
(5) その他ご自由にお書きください	24

## 6. ファシリテーター養成研修

1. 概要	26
2. 研修報告	
第1回 ファシリテーター養成 研修報告	26
第1回研修 アンケート調査 結果	27
(1) 講義はわかりやすかったですか	27
「① わかりやすかった」を選んだ理由	27
「② ややわかりやすかった」を選んだ理由	27
未選択	28
(2) 資料はわかりやすかったですか	28
「① わかりやすかった」を選んだ理由	28
「② ややわかりやすかった」を選んだ理由	28
「③ ややわかりにくかった」を選んだ理由	29
(3) 本日の研修の感想をお書きください	29
(4) 先生に伺いたいことがありましたらお書きください	30
(5) 今後ファシリテーターとしてお手伝いいただけますか?	30
第2回 ファシリテーター養成 研修報告	31
第2回研修 アンケート調査 結果	31
(1) 研修全体の内容はいかがでしたか	31
(2) 資料はわかりやすかったですか	32
「① わかりやすかった」を選んだ理由	32
「② ややわかりやすかった」を選んだ理由	32
「③ ややわかりにくかった」を選んだ理由	32
(3) 講義内容について理解できましたか	33
「① 理解できた」を選んだ理由	33
「② だいたい理解できた」を選んだ理由	33
(4) 本日の研修の感想をお書きください	33

(5) 先生に伺いたいことがありましたらお書きください	34
(6) 今後ファシリテーターとしてお手伝いいただけますか？	35
第3回 ファシリテーター養成 研修報告	35
第3回研修 アンケート調査 結果	36
(1) 研修全体の内容はいかがでしたか	36
(2) 資料はわかりやすかったですか	36
「① わかりやすかった」を選んだ理由	36
「② ややわかりやすかった」を選んだ理由	37
「③ ややわかりにくかった」を選んだ理由	37
(3) 講義内容について理解できましたか	37
「① 理解できた」を選んだ理由	37
「② だいたい理解できた」を選んだ理由	37
(4) 本日の研修の感想をお書きください	38
(5) 先生に伺いたいことがありましたらお書きください	38
(6) 今後ファシリテーターとしてお手伝いいただけますか？	39

## 7. ファシリテーター現任研修

1. 概要	40
2. 研修内容	40
3. 参加者アンケート調査 結果	40
(1) 研修全体の内容はいかがでしたか	40
(2) 資料はわかりやすかったですか	40
「① わかりやすかった」を選んだ理由	41
「② ややわかりやすかった」を選んだ理由	41
(3) 講義内容について理解できましたか	41
「① 理解できた」を選んだ理由	41
「② だいたい理解できた」を選んだ理由	41
(4) 本日の研修の感想をお書きください	42

## 8. ファシリテーター派遣

1. 概要	44
2. 派遣報告	44

## 9. 事業のまとめ

1. 主任介護支援専門員連絡会の組織化	46
---------------------	----

2. 主任介護支援専門員のあり方等に関する調査	46
3. 主任介護支援専門員研修	47
今後の課題と展開	48

## 10. 資料

八王子主任介護支援専門員連絡会設立に伴うアンケート	49
---------------------------	----

*1*

---

## 事業の概要

---

# 1 事業の概要

---

## 1. 目的

地域包括ケアを実現するためには、地域におけるケアマネジメント能力を向上することが極めて重要であり、その中でもケアマネジャーの中核を担う主任介護支援専門員を、地域の社会資源の柱として活用することが必要である。

そこで、本市における主任介護支援専門員のあり方等に関し、当事者を交え調査検討するとともに、試行事業としての研修会を実施することとする。

## 2. 期間

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

## 3. 業務内容

### (1) 主任介護支援専門員連絡会の組織化

### (2) 主任介護支援専門員による地域の介護支援専門員の支援

(1)で組織化した連絡会の主任介護支援専門員を活用し、輪番制による地域の介護支援専門員に対する相談窓口を設置し、ケアマネジメントに関する相談対応、指導及び助言等を実施する。

### (3) 主任介護支援専門員のあり方等に関する調査

主任介護支援専門員の役割、地域貢献のあり方及びそのための実現方策についての提言を行うための調査研究を実施し、調査報告書の作成並びに研究会議の運営及び意見とりまとめ等の作業を行う。

### (4) 試行事業

八王子市が実施する「介護支援専門員研修事業」における後年度での実施の可否の判断に資するため、継続的に以下の事業を企画し試行実施する。なお、合わせて3回程度を目途として開催する。

(ア) 主任介護支援専門員フォローアップ研修（若しくはステップアップ研修）

(イ) 八王子市介護支援専門員研修事業へのファシリテーター派遣

2

---

主任介護支援専門員連絡会

---

# 2 主任介護支援専門員連絡会

---

## 1. 目的

八王子市内における、主任介護支援専門員連絡会の組織化

## 2. 概要

この連絡会は主任介護支援専門員の自主的な活動の一環として位置付け、地域包括ケアを実現するためには主任介護支援専門員の責務は必須であり事業所を超えた活動が必要である。その役割を果たす活動を支援することが求められている。

## 3. 世話人（5名）の発足

八王子主任介護支援専門員連絡会（仮称）世話人

内倉 美紀子  
加藤 治也  
小山 木の实  
白石 義昌  
松岡 恵美子

## 4. 八王子主任介護支援専門員連絡会（仮称）設立に伴うアンケートの実施

### (1) アンケート実施期間

平成 27 年 12 月 8 日から平成 27 年 12 月 22 日

### (2) アンケート集計結果

## 「八王子主任介護支援専門員連絡会」(仮称)設立に伴うアンケート 集計結果

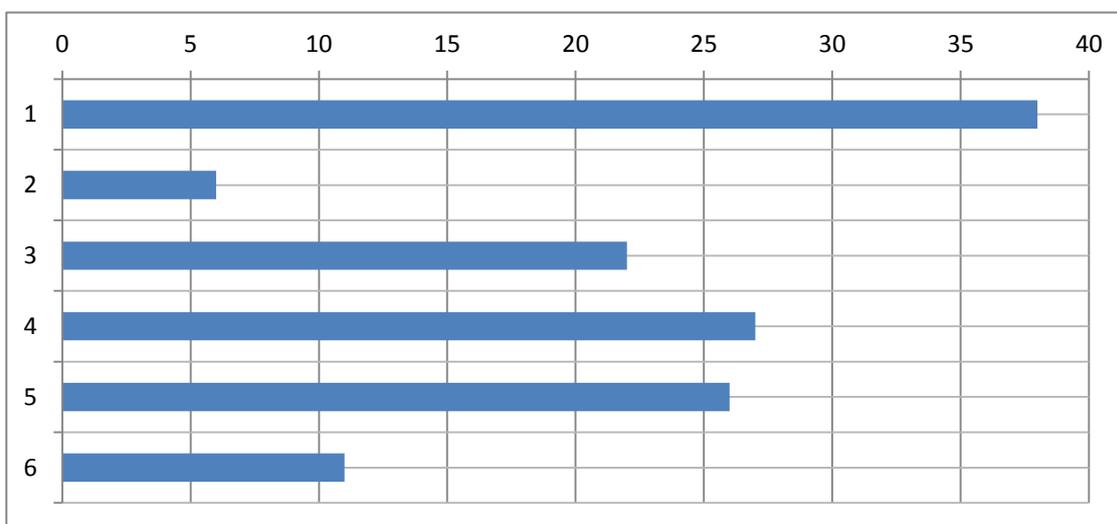
平成28年1月14日作成 / 回収数 : 88

問. 主任介護支援専門員の方にお伺いします

「八王子主任介護支援専門員連絡会」(仮称)の活動としてやって欲しいと思う活動は何ですか  
(複数回答可)

回答数 : 48

	回答数	回答率
1 主任ケアマネジャー同士のネットワーク作り	38	79.2%
2 ケアプラン点検	6	12.5%
3 勉強会、研修等の企画・開催	22	45.8%
4 地域の課題について聞き取り、行政との意見交換等	27	56.3%
5 行政への働きかけ	26	54.2%
6 その他	11	22.9%



### 5 行政への働きかけ 特記

一緒に頑張ります

ケアマネジャーの質を上げていく為に、居宅の主任ケアマネジャーの立場で、包括の主任ケアマネジャーが支援しきれていない部分があった際に、お手伝いができれば良いと思います。

現在行政に対して働きかけをする窓口がなく、個々のCMや事業所で行っています。CMの多くが困っていることがあると思いますので、それをすくい上げ、行政と交渉する窓口があればと思います。また医療連携のために統一した書式がもっとあるといいと思っています。

研修等は市、八介連の開催でいいと思う。

高齢者施策の見直し等

災害時の問題や対策、地域ごとのマニュアル作りなど

実地指導や市の判断について、内容の情報収集と共有

市の解釈、判断基準等

主任ケアマネ研修の際のグループワークで少し交流が持てる程度なので、今後は主任ケアマネの繋がりを強化し、研修時以外でも相談ができたり意見交換ができるようなシステム作りをまずは行って欲しいと思います。

主マネのネットワークを作ってどうするのか？主マネが連携してやることとは何か？それを明確にしてもらいたいので選択した。

地域により課題が異なると思われるので、地域ごとの課題の抽出

地域により課題が違うので、社会資源や困り事を共有したい。

地域包括ケアシステムにおける主任介護支援専門員の社会的役割を果たす場づくりに取り組んで欲しい。主任介護支援専門員が更新制になり、更新に必要な役割を果たす機会が無いために更新できない者も出てくることが考えられる。まして、地域包括支援センターにケースについて相談があったとしても、〇〇事業所に主任介護支援専門員が所属しているから相談してみてくださいなんて案内は、絶対に現状からは考えられない。自主的に他事業所所属の主任介護支援専門員に相談するようになるには、行政と一体的に何かやらないと難しいと思います。

地域包括ケアの考え方、方向性

統一書式の作成

同行型訪問のアドバイザーとしての研修等

八王子市においては、行政に交渉したり働きかけたりする窓口を介護支援専門員は持っていません。個別に対応しなくてはならない状況です。地域差等により抱える課題も異なりますが、一体となって働きかけるところになれば良いと考えます。

八王子市に今後の方向性の具申ができればよい。

八王子市のQ&Aの作成など

八王子市の研修やCM交流会に合わせ、年間でダブらないように研修を予定してほしい。

勉強会、研修を開催していくことで、ネットワークが構築されていくと思います。具体的な企画等は思いつきませんが、事例を通してのファシリテーション力のアップでしょうか。

保険者の判断事例等 具体的な事例でお示しいただく機会があればありがたいので、行政への働きかけに期待します。

保険者の判断事例等について情報共有

## 6 その他 特記

1人ケアマネの事業所や主任ケアマネ不在の事業所との連携

監査についての説明の企画

行政との連携が大切だと思います。

主任介護支援専門員、1人1人のスキルアップ、指導力の強化を図ってほしい。

主任ケアマネの推薦(八王子市)の透明性について 受講希望人数、推薦人数、推薦基準(包括・居宅)がわからない

#### 事例検討

心配なく書類を簡素化するために、何をどう整理するか等の勉強会の企画

それぞれの圏域の包括の活動(勉強会など)をサポートする活動

地域とのネットワーク作り

認知症・虐待など事例検討

認定資料の申請書について 支援の方は本人のサインが必要無いのに、介護の方は本人の同意がないと受け付けてもらえないのはおかしい。

八王子市はとても広いので、全員が集まっても地域の実情がそれぞれ違うので難しいのではないのでしょうか。通常はブロックごとの活動ができれば、業務にも大きな支障が出ないと思います。(市の中央での集まりだと、移動だけでかなりの時間が取られてしまいます)その中から地域課題も出てくるのではないかと考えております。

不定期ではなく、定期的な開催であれば何でもいいです。

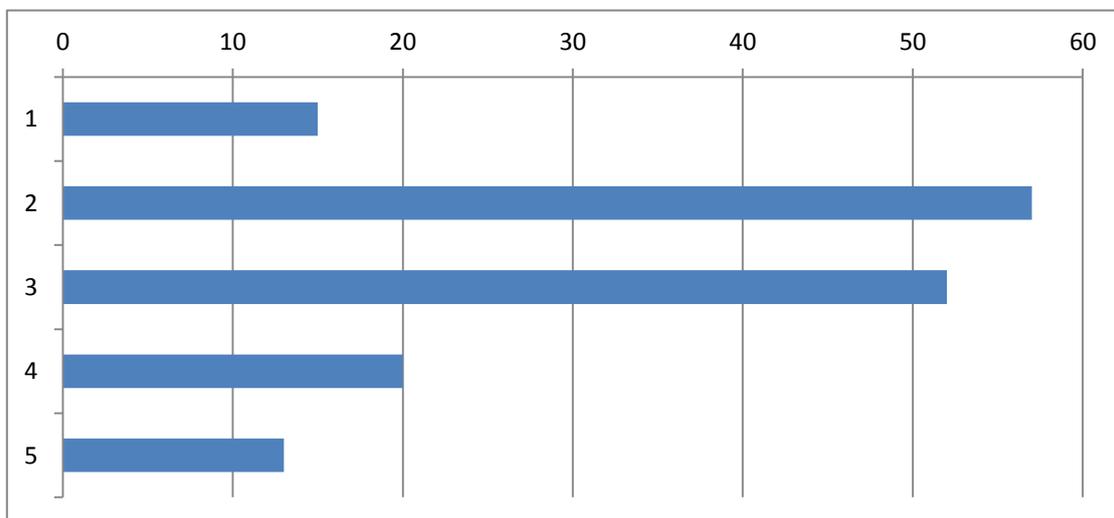
包括支援センターに所属する主任介護支援専門員とはどういう関係になるのか、今の段階ではよくわかりません。この点の整理は必要だと思います。

連絡会の目的がもう少し明確になりましたら、是非お知らせいただければと思います(現状名簿登録せず)

問. 介護支援専門員の方にお伺いします  
地域の主任ケアマネジャーに望むことは何ですか (複数回答可)

回答数 : 60

	回答数	回答率
1 個別事例に対する同行訪問、サービス担当者会議開催の支援	15	25.0%
2 個別事例に対する相談、助言	57	95.0%
3 気軽に相談できる窓口	52	86.7%
4 スーパービジョン	20	33.3%
5 その他	13	21.7%



## その他 特記

CMの相談ができる役割をしたい。

各事業所で行えることは不要

気軽に相談できる人→個人事例も助言・相談できれば 特に困難事例の対処方法

個別事例に対する相談、助言等を気軽に主任ケアマネにできたらありがたいと思います。制度に関することなども包括に相談ではなく、主任ケアマネにできると相談しやすいです。

困難事例や業務手続きの難しい点など、相談できると嬉しいです。

自己点検(ケアプラン)の継続的な実地指導

質が高くバラつきのないスーパービジョンをお願いしたい。

借金などの法律関係、64歳以下の障害のある家族、いつのまにか同居人が増えている生活保護受給者など、介護保険以外の対応が必要となった時、相談・助言していただける受け皿を切に望んでいます。介護保険関係だけでの対応では利用者様を支援できなくなっています。

スーパービジョンやファシリテーター研修など、市の事業として八介連が請け負って研修を開催しているが、現在でも主任介護支援専門員のスキルには開きがあり、介護支援専門員の基本でもある対人援助について基礎から応用までシリーズ化して行ってはどうか。対人援助はケアマネとして重要なスキルであり、どのような場面においても必要である。

制度の解釈についての助言

誰がいるかわからない

地域、病院との連携についての相談、助言

地域課題の取りまとめ、行政への働きかけ等

地域の社会資源、インフォーマルなもの等の情報収集や発信をしてほしい。

地域包括支援センターに必要時は相談しているので、強い希望ではありません(2、3を選択)

帳簿の簡略化等、自治体への働きかけ

何でも相談に乗っていただけるのが助かります。

包括との連携

3

---

主任介護支援専門員懇談会

---

# 3 主任介護支援専門員懇談会

---

## 1. 目的

主任介護支援専門員は、指定居宅介護支援事業所の配置による特定事業所として課せられる責務や地域包括支援センターに配置される役割とは別に、地域包括ケアシステムの一員として、地域課題の抽出や問題解決に向けた取り組み、企画力を持ってリーダーシップを発揮する地域貢献が求められている。主任介護支援専門員の役割を共有する中から、八王子市内で活躍する主任介護支援専門員の求められる資質や役割の具体化などを懇談会形式で議論する。

## 2. 概要

主任介護支援専門員実態調査の結果を踏まえ、本市における主任介護支援専門員の役割等の具体化、求められる資質等について研究、検討及び意見交換を行う。  
研究・検討の成果は、本市における今後のケアマネジメント能力向上に係る事業実施の際の基礎資料とするほか、市推薦基準の改定に活用する。

## 3. 参加者

国際医療福祉大学 医療福祉学部 教授	小嶋 章吾
八王子市 福祉部 介護保険課 課長補佐	大澤 吉隆
八王子市 福祉部 介護保険課 主査	中山 豊明
八王子市 福祉部 高齢者福祉課 主査	荻原 輝生
八王子市 高齢者あんしん相談センター子安 センター長	中村 真理
八王子市 高齢者あんしん相談センター長沼 センター長	菅原 秀臣
八王子市 高齢者あんしん相談センター元八王子 センター長	野津山 貴
八王子主任介護支援専門員連絡会(仮称)世話人	内倉 美紀子 加藤 治也 小山 木の実 白石 義昌 松岡 恵美子

#### 4. 開催日時・場所

平成 28 年 3 月 18 日 午後 6 時 00 分から午後 8 時 00 分 八王子市職員会館 第 1 会議室

#### 5. 考察

主任介護支援専門員のあり方等に関する研究を目的とした懇談会は 2 年目となり、主任介護支援専門員の役割を共有する中で、八王子市内で活躍する主任介護支援専門員に求められる資質や役割の具体化を議論することとなった。

参加者メンバーは学識経験者、八王子市職員、八王子市地域包括支援センター代表、八王子主任介護支援専門員連絡会(仮称)世話人、八王子介護支援専門員連絡協議会担当理事の計 16 名であった。

懇談会の中で、現状において八王子市地域包括支援センターと居宅介護支援事業所とでは、主任介護支援専門員として果たしている役割が違い、求められている役割にも違いがあることを確認することができた。その上で地域のケアマネジメントの資の向上、住民の福祉の増進に対して、専門職である主任介護支援専門員がどのような役割を果たせるか議論となった。

専門職として、主任介護支援専門員が地域づくりをする上で共通の課題に取り組み、ネットワークを構築する必要があることは共有できた。

今後の具体的活動として、小グループの話し合いの場を設け、先駆的な取り組みや経験を学びあうことから始めてはどうかとの提案がなされた。

次年度は、何ができてきたのか、何が足りないのか、課題を明確にして、懇談会をさらに積み重ねていくこととなった。





4

---

## 主任介護支援専門員研修

# 4 主任介護支援専門員研修

## 平成 27 年度 第 1 回 主任介護支援専門員研修

### 1. 概要

八王子市内で活躍している主任介護支援専門員に対するフォローアップ研修 第 1 回

### 2. 研修内容

研修名 第 1 回 主任介護支援専門員研修  
テーマ 「介護保険改正に伴う地域包括ケアシステムに於ける主任介護支援専門員のあるべき姿について」  
日 時 平成 27 年 7 月 17 日 金曜日 午後 6 時 45 分から午後 8 時 30 分  
場 所 クリエイトホール 11 階 視聴覚室  
講 師 ケアフリー介護相談室 管理者 主任介護支援専門員  
栗岡 清英 氏 (NPO 法人江戸川区ケアマネジャー協会副理事長)  
参加者 八王子市あんしん相談センター主任介護支援専門員 8 名 (6 事業所)  
八王子市内居宅介護支援事業所主任介護支援専門員 57 名 (44 事業所)  
合計 65 名

### 3. 参加者アンケート調査 結果 (回収数 62 名)

#### (1) 研修会全体の内容はいかがでしたか

項 目	回 答	率
① 満足	45 名	72.6%
② やや満足	17 名	27.4%
③ やや不満	0 名	0%
④ 不満	0 名	0%
無記載	0 名	0%

(2) 資料はわかりやすかったですか

項 目	回 答	率
① わかりやすかった	49 名	79.0%
② ややわかりやすかった	12 名	19.4%
③ ややわかりにくかった	1 名	1.6%
④ わかりにくかった	0 名	0%
無記載	0 名	0%

「① わかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 厳しい現実をわかりやすく説明してくれた。自分にメスが入ったような気がする。今後地域の連携、CM 間の連携が非常に必要と感じた。
- ・ 具体的な説明と理由が分かりやすかった。
- ・ 国の考え方を確認することが出来ました。この先も厳しくなることがよくわかりました。
- ・ 国の動向、ケアマネジャーのあり方を考えさせられる。認識できた。ありがとうございます。
- ・ 結論から言ってくれてわかりやすかった。「ドキッ」としたところが多々あり、今後も勉強していきたい。
- ・ この先どのような方向へ社会保障が変わっていくのか大まかな事柄は理解することが出来た。
- ・ 今回の改正、今後がどうなっていくのかとても理解出来ました。
- ・ 今後の国の方針も改めて聞くことが出来てよかった。次の改正までに居宅としてどう取り組むべきか考えたいと思います。
- ・ 先を見据える努力が必要。
- ・ 自分でも調べてみようと思う
- ・ 主任ケアマネとしてもっと学ばなくてはと感じました。
- ・ 知りたいことを学ぶことが出来た。
- ・ 資料がよかった。自分でも調べてみようと思う気持ちが改めて沸き起こった。
- ・ 資料もわかりやすかったし、考えながら傾聴できた。
- ・ スッキリ整理できた。
- ・ 大変勉強になりました。
- ・ 短時間で充実した内容であった。
- ・ 地域包括ケア研究会報告書などあまり耳にしない資料の情報があり、今後の情報収集に役立つと思います。
- ・ 的確な説明
- ・ 的確な話の進め方が良かった。
- ・ 流れに沿った構成になっていてわかりやすかった。(課題→考え方→目標)
- ・ 話し方が簡潔で、ポイントを絞って話していた。
- ・ 話の内容とポイント説明が良かった。本音が聞けた気がする。
- ・ 勉強になりました。説明がとても分かりやすかった。
- ・ ポイントをわかりやすく説明して下さった。
- ・ 連携が必要と思えた。

## 「② ややわかりやすかった」を選んだ理由

- ・ いろいろアンテナを立てていかないといけないことがよくわかりました。
- ・ 今後の国が目指す「地位域包括システム」について事例を示して説明して頂いたから。
- ・ 資料と説明の読み取りが困難であった。
- ・ 大事な部分をきちんと説明していただき、聞き取りやすかった。ただし時間が足りなかった。
- ・ 小さくて見にくいところがあった。
- ・ もう一度資料を読み直して勉強したい。
- ・ 量が多く、的が散らばっていた。1時間しかなかったので。

## (3) 講義内容について理解できましたか

項 目	回 答	率
① 理解できた	37名	59.7%
② だいたい理解できた	24名	38.7%
③ あまり理解できなかった	1名	1.6%
④ 理解できなかった	0名	0%
無記載	0名	0%

## (4) 今後どんな研修を希望しますか

- ・ 虐待について改めて学んでいきたい。確認したい。
- ・ 今日は厳しい話だったので、次回は希望が湧いてくるものをお願いします。
- ・ 具体的な支援の仕方について学ぶ機会があればと思います。
- ・ これからどのような流れになるのか、また主任 CMとしてどう動いていくべきか具体的な提言がほしい。
- ・ 今回のような先を見通せるような研修
- ・ 自立支援のプラン。今回の研修の主旨なので。
- ・ 事例検討、地域ケア会議の今後
- ・ スーパービジョン
- ・ 地域包括ケアシステムの掘り下げ研修
- ・ リハビリとの連携

## (5) その他ご自由にお書きください

- ・ H27年度改定の説明は不要と思います。全員知っていますので。

- ・ 同じCMなのにしっかり先を見ていてすごいと思いました。
- ・ 今日の先生のような方を他所から呼ばないで、八王子市内にいないのかしら。
- ・ 残業になってしまうので、研修は昼間にしてほしい。戻って仕事を片付けないと土日出勤になってしまうので
- ・ 時間が短く感じられました。内容が充実していたので、もっとお聞きしたかったです。
- ・ 自分自身の勉強不足を感じています。主任ケアマネの肩書が重いです。
- ・ 自分たちの置かれている厳しい状況を思い知らされました。
- ・ 大変意義深い研修でした。ありがとうございます。
- ・ 大変勉強になりました。
- ・ とても勉強してらして、刺激を受けました。
- ・ 内容が盛りだくさんで時間が足りなかったと思います。
- ・ 日頃主任ケアマネジャーとしてあまり意識せずに業務を行っておりますが、日々の多忙な業務に流されずに、新たな情報収集と自身のスキル向上が大切だと改めて感じました。
- ・ 毎日のように包括他から困難ケースの相談あり。もはや一事業所のケアプランだけでは支えきれない。包括や保険者、他 MSW 等々多職種で支えていくケースが非常に増えているが、包括によって力量が大きく違い、やはりスキルアップをお願いしたい。
- ・ もっとゆっくり聞きたかった。ホームページ見ます。
- ・ 冷房が寒かった。



## 平成 27 年度 第 2 回 主任介護支援専門員研修

### 1. 概要

八王子市内で活躍している主任介護支援専門員に対するフォローアップ研修 第 2 回

### 2. 研修内容

研修名 第 2 回 主任介護支援専門員研修

テーマ 「今後求められる主任介護支援専門員の役割」

- (1) 地域包括ケアシステムの構築や地域包括ケアを実現するケアマネジメントを展開するにあたり、主任介護支援専門員が果たすべき役割を認識するとともに、その役割を担う上で必要な視点、知識及び技術を修得する。
- (2) 主任介護支援専門員研修のカリキュラム変更及び主任介護支援専門員更新研修の導入から、主任介護支援専門員における課題について学ぶ
- (3) 今後の制度改正の内容から、主任介護支援専門員として求められる業務内容や役割について学ぶ

日 時 平成 27 年 9 月 25 日 金曜日 午後 6 時 45 分から午後 8 時 45 分

場 所 クリエイトホール 11 階 視聴覚室

講 師 NPO 法人 神奈川県介護支援専門員協会 副理事長 松川 竜也 氏

参加者 八王子市あんしん相談センター主任介護支援専門員 14 名 (10 事業所)  
八王子市内居宅介護支援事業所主任介護支援専門員 50 名 (38 事業所)  
合計 64 名

### 3. 参加者アンケート調査 結果 (回収数 53 名)

#### (1) 研修会全体の内容はいかがでしたか

項 目	回 答	率
① 満足	42 名	79.2%
② やや満足	10 名	18.9%
③ やや不満	1 名	1.9%
④ 不満	0 名	0%
無記載	0 名	0%

## (2) 資料はわかりやすかったですか

項目	回答	率
① わかりやすかった	39名	73.6%
② ややわかりやすかった	13名	24.5%
③ ややわかりにくかった	1名	1.9%
④ わかりにくかった	0名	0%
無記載	0名	0%

### 「① わかりやすかった」を選んだ理由

- ・ アセスメントの重要性。冷静な目。視点の違う(多職種、連携の意味)からの気づきについて。
- ・ 言っていることがわかった。
- ・ 期待されている役割が明確であった。
- ・ 具体的な事例等を問いながらわかりやすく説明して頂いたこと。
- ・ 具体的な内容で参考になった。
- ・ 講義内容が日々の業務に重なった。参考になった。
- ・ 字が大きく見やすい。統計資料についても興味深いものが多く掲載されていた。
- ・ 実際にどう動いたのかよくわかったから。
- ・ 主任 CM の更新事情等詳しく記載されていて良かったです。
- ・ 主任 CM の役割、求められる像がわかりやすく学ぶことが出来ました。資料は字が大きくて見やすい。
- ・ 主任 CM に求められていることが具体的にわかった。人材育成、資質向上、ネットワーク作り等々。
- ・ 主任介護支援専門員の資格は取りましたが、正直その役割を果たせていないことを痛感しました。
- ・ 主マネさん達の意識付けをさせるには十分な講義だったと思います。
- ・ 資料と講師の話が連動し、これから求められる事、取り組まなければならないことが整理できた。
- ・ 内容がわかりやすく、講師の伝えたい意欲が伝わりました。モチベーションが上がりました。
- ・ 本来の意味での主任ケアマネの役割を知ることが出来た。
- ・ もう一度読み直します！
- ・ 盛りだくさんでいろんなことがわかった。文字が大きくて見やすかった。
- ・ 例が良かった。

### 「② ややわかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 講師の体験や具体的な事例も聞くことが出来、大変参考になった。
- ・ 字の大きさ、挿し絵、グラフなどあり、見やすく、興味を持てる。
- ・ 資料の内容が多すぎ。時間も説明も足りないです。
- ・ 所々、改行が不自然なところがありました。
- ・ 内容は良かったが、量に対する時間が短いと感じたため、もう少しじっくり話を聞きたかった。
- ・ まとめられていて理解しやすかった。

### 「③ ややわかりにくかった」を選んだ理由

- ・ 今後主任介護支援専門員の役割が多岐に渡りますますます重要になっていくことを学んだ。

### (3) 講義内容について理解できましたか

項 目	回 答	率
① 理解できた	24 名	45.3%
② だいたい理解できた	26 名	49.1%
③ あまり理解できなかった	1 名	1.9%
④ 理解できなかった	0 名	0%
無記載	2 名	3.8%

### 「① 理解できた」を選んだ理由

- ・ お話の中にも主任 CM の業務等が描かれていましたが、改めて事業が大切だと感じました。
- ・ これからの主任ケアマネの役割についても把握することが出来た。
- ・ 主任 CM の責任の重さ…
- ・ 主任ケアマネの役割を認識できた。
- ・ 主マネの役割について国が何を求めているのか理解できた。かなりハードルの高い内容で身が引き締まる思いだった。
- ・ 地域の主マネ間のネットワーク構築を推進していきたいと思います。
- ・ 話の流れが繋がっていて、わかりやすかった。
- ・ 包括の主任と居宅の主任が協力すること。連絡会がその役割を果たすことが理解できました。
- ・ 理解はできますが、役割が抽象的だし求めすぎの感が否めない。
- ・ わかりやすい話し方でよかった。

### 「② だいたい理解できた」を選んだ理由

- ・ 内容に興味がある。聞き取りやすい。時間が少ない。
- ・ 具体的な取り組みを学ぶことが出来ました。
- ・ 今後の主任介護支援専門員の役割→期待されることの詳細、更新研修、必要性を聞いて十分に考えないとならないと感じた。
- ・ こんなにたくさんの役割を求められている事に正直びっくりです。通常業務に加えての負担が大きすぎるように思う。
- ・ 時間が内容、ボリュームに比べ短かった為、質問が沢山あったが消化できなかった。

- ・ 説明が早口だったので、少し聞き取りにくいところがあった。
- ・ 説明や資料がわかりやすかった。
- ・ 話し方がわかりやすい
- ・ 早口の説明についていけなかった。自分の年を感じましたね～。もう一度見直すことで少しは理解が深まるのかなという感じです。

### 「③ あまり理解できなかった」を選んだ理由

- ・ 主任 CM の業務の重さ(多さ)に荷が重いと感じました。事業者から言われたからと安易にできる業務ではないと考えました。

### (4) 今後どんな研修を希望しますか

- ・ 新しいものではなくても、これまでのテーマでよかった。リバイバルでも良いのでは？
- ・ 医療に関する研修
- ・ 具体的にどう動いたか、また先生の話を知りたい。
- ・ 自分の職場でおかれている立場は「主任ケアマネ」ではなくケアマネであるため、指導するチャンスなど求められない。このような「主任ケアマネ」もいるという実態の理解と、指導事例が出せない主任ケアマネはどうしたらいいのか。
- ・ 主任ケアマネの組織化を具体化する研修
- ・ 総合支援事業について
- ・ 地域ケア会議でのもう少し具体的な内容など
- ・ 地域包括ケアシステムについての研修

### (5) その他ご自由にお書きください

- ・ 各あんしん相談センター、八王子市、各主マネが同等に理解して進めないと、地域包括ケアは前進しないと思います。
- ・ 現実と理想。空論にならないといいですね。
- ・ 資格返上も考えた講義内容でした。重い責務です。通常業務をしながら地域課題解決が出来るでしょうか？
- ・ 主任ケアマネであっても職場の状況によって「人材育成」のチャンスがない。
- ・ よくあることですが、5分遅らせる。やめてほしい。事前に時間は決められています。守ってほしい。



5

---

スーパービジョン研修

# 5 スーパービジョン研修

## スーパービジョンの理論と展開

### 1. 概要

主任介護支援専門員に必要なスーパーバイザーとしてのスキルを再度確認していただき、より実践的な研修になるように取り組む。

### 2. 研修報告

#### 第1回 スーパービジョンの理論と展開 研修報告

研修名	スーパービジョンの理論と展開
日時	平成27年10月15日木曜日 午後6時45分から午後8時30分
場所	クリエイトホール 11F 視聴覚室
講師	昭和女子大学 人間社会部福祉学科 高橋 学 教授
参加者	八王子市あんしん相談センター主任介護支援専門員 5名 (5事業所) 八王子市内居宅介護支援事業所主任介護支援専門員 35名 (33事業所) 大学関係者 2名 計 42名 (38事業所)

#### 第1回研修 アンケート調査 結果

(1) 研修会全体の内容はいかがでしたか。

項目	回答	率
① 満足	11名	36.7%
② やや満足	12名	40.0%
③ やや不満	6名	20.0%
④ 不満	0名	0.0%
無記載	1名	3.3%

(2) 資料はわかりやすかったですか。

項 目	回 答	率
① わかりやすかった	6名	20.0%
② ややわかりやすかった	17名	56.7%
③ ややわかりにくかった	7名	23.3%
④ わかりにくかった	0名	0.0%
無記載	0名	0.0%

#### 「① わかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 教授の考えが、私の思っていることと同じだったので、満足である。
- ・ 図が見やすかった。
- ・ もう少し時間があるとじっくり取り組めるのにも思ったが、わかりやすく、満足であった。
- ・ わかりやすいとは思いますが、理解は十分できていないと思う。

#### 「② ややわかりやすかった」を選んだ理由

- ・ PCの不便があり、時間をもったいなかった。
- ・ SVが「いかに語ってもらうか」にポイントがあることに大切な気付きをもらいました。
- ・ 前半がよくわからなかった。
- ・ 単語はわかりづらいが、説明はわかりやすい。
- ・ 話が早い。専門用語だと書き留めづらい。
- ・ もう少し時間をかけて聞きたかったお話でした。

#### 「③ ややわかりにくかった」を選んだ理由

- ・ あまり普段使わない言葉が多く、わかりにくかった。
- ・ 十分に理解できたと感じられない自分に不満を覚えている。
- ・ 説明が不十分な為。
- ・ 内容が抽象的で難しい。
- ・ なんだか話している内容が難しかった。

(3) 講義内容について理解できましたか。

項 目	回 答	率
① 理解できた	5名	16.7%
② だいたい理解できた	20名	66.7%
③ あまり理解できなかった	5名	16.7%
④ 理解できなかった	0名	0.0%
無記載	0名	0.0%

「① 理解できた」を選んだ理由

- ・ 内容がとても納得できた。私もスーパーバイザーの立場なので、相談された時スーパーバイザーとの信頼性を大事にしている。
- ・ バイザーからの情報だけでイメージを膨らませるので、スーパービジョンは幻想というのはよく感じるのだと思った。
- ・ 話が具体的でわかりやすい。

「② だいたい理解できた」を選んだ理由

- ・ 凝縮された内容だったので、ちょっと理解が追いついていかない部分がありました。
- ・ 具体例を出しながら説明して頂いたのでわかり易かった。
- ・ 自分が考えていたことと少し違っていたが、共感できる内容で、図も分かりやすかったので、聞く、見る、の両方で理解しやすかった。また図を見ながら事例を取り入れている点が良かった。
- ・ 自分なりにはわかったつもりでも、もっと深いところに真理があるように思うので。
- ・ だいたいできたと思いますが、事例検討で確認したいと思います。
- ・ だいたい理解できたと思いたいけれど、自信がない。
- ・ 所々で②、所々で③。時間が少なく資料に関する説明がもう少し欲しかった。とにかく時間がなさ過ぎ。もったいないなあと感じた。

「③ あまり理解できなかった」を選んだ理由

- ・ 何度聞いてもよくわからない！スーパービジョンは幻想、バイザーは意見を変えてもいい→新たな見解にちょっとスッキリ！
- ・ やっぱりスーパービジョンは難しい。
- ・ 難しかった。
- ・ ムラがあり過ぎで不快感あり。
- ・ 内容が難しかった。もっと具体例があるとイメージしやすい。

#### (4) 先生に伺いたことがありましたらお書きください

- ・ オープンダイアログについてどう思いますか？
- ・ 先生の体験を聞きながらスーパーバイザーの勉強をしたいと思います。

#### (5) その他ご自由にお書きください

- ・ 笑顔で話されるところが素晴らしいと思います。頭がとてもやわらかい教授ですね。どのように楽しんで人生を生きていらっしゃるのでしょうか。
- ・ 開催時間は守って開始してほしい。
- ・ 次回の事例に基づいた講義を楽しみにしています。
- ・ 時間を守って始めてください。守って来る人が待たされるのは意味がわかりません。
- ・ 準備等を含め、本題に入るまでに時間がかかった為、Q1を「やや不満」と答えた。
- ・ 準備不足？時間 15 分押しはどのなのでしょう？
- ・ バイジーの主観があまりにもかけ離れているときは、正直参ってしまいます…
- ・ バイジーのつまづいている所を本人もうまく表現できない場合、こちらも理解できないことがあり、悩んでしまうことがあったが、バイジーが大事にしていることに焦点をあてて考えることで、考えを引き出せたりするのだと、再度気づきを引き出すことの大切さ、難しさを感じた。



## 第2回 スーパービジョンの理論と展開 研修報告

研修名	事例を使つてのスーパービジョン
日時	平成27年10月17日土曜日 午後6時45分から午後8時30分
場所	クリエイトホール 11F 視聴覚室
講師	昭和女子大学 人間社会部福祉学科 高橋 学 教授
参加者	八王子市あんしん相談センター主任介護支援専門員4名 (4事業所) 八王子市内居宅介護支援事業所主任介護支援専門員34名 (31事業所) 計38名(35事業所)

### 第2回研修 アンケート調査 結果

#### (1) 研修会全体の内容はいかがでしたか

項目	回答	率
① 満足	26名	74.3%
② やや満足	9名	25.7%
③ やや不満	0名	0.0%
④ 不満	0名	0.0%
無記載	0名	0.0%

#### (2) 資料はわかりやすかったですか(資料内容は前回と同様です)

項目	回答	率
① わかりやすかった	18名	51.4%
② ややわかりやすかった	17名	48.6%
③ ややわかりにくかった	0名	0.0%
④ わかりにくかった	0名	0.0%
無記載	0名	0.0%

#### 「① わかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 具体的でとても面白かった。すぐに役に立ちそう。
- ・ グループに対しての説明や指導で、わかりやすかった。
- ・ 事例がアバウトなのでやりやすかった。
- ・ 図式化されたものが多く、理解しやすかった。

## 「② ややわかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 2回めだったので、だいぶわかりました。
- ・ 時間が短くてちょっと残念です。
- ・ 自分の理解力、知識が足りないのです。
- ・ シンプルでわかりやすいと思います。
- ・ 心理学用語も教えてほしい。（資料内の）エビデンス＝根拠でいいでしょうか？
- ・ 説明を聞き、グループで話して理解した。
- ・ 前回の復習もあったので、少しわかってきたように感じました。
- ・ バイザーの役割を知ることが出来た。
- ・ 久しぶりに聞けて、楽しく発見するものがあつた。自分の内面を探ることが出来た。
- ・ 難しいと思っていたが、少し考えが変わつた。

## (3) 講義内容について理解できましたか

項 目	回 答	率
① 理解できた	15名	42.9%
② だいたい理解できた	20名	57.1%
③ あまり理解できなかった	0名	0.0%
④ 理解できなかった	0名	0.0%
無記載	0名	0.0%

## 「① 理解できた」を選んだ理由

- ・ 以前教えられても忘れていたことを思い出すことが出来て、理解はできたと思う。
- ・ いろいろな方向から見られてよかった。
- ・ 実践ができたので大変良かった。
- ・ 視点を移行することで課題まで繋げられる手法を学ぶことが出来ました。
- ・ 先生が肩の力を抜いて指導するので、緊張しないで講義を聞くことができ、理解できました。
- ・ バイザー役が難しかったが、セッションを重ねる中で問題点や解決への糸口が見えてきたのでためになったと思う。
- ・ プロセスを1つ1つ分けて行うことで、丁寧なSVができると感じました。
- ・ まずはバイザーの話を聞き、「何をしたいか」「何をしようとしているか」を明確化すること。
- ・ そしてクライアントに焦点を当てることによって、SVの課題が顕在化できるというプロセスがとてもよく理解できました。またその後のプロセスもよく理解できました。

## 「② だいたい理解できた」を選んだ理由

- ・ 2回連続で出席して、資料の把握ができました。
- ・ いろいろな視点の話を聞けるので、参考になった。
- ・ 事例について話し合えたので、体験できたのが良かったです。
- ・ 事例に基づいて課題の導き方が確認できました。よくわかりました。でもまた別の機会にできるだろうかといったら、出来ないかもしれませんが、まずは「はじめの一步」になったと思います。ありがとうございました。
- ・ 事例を使うと少しわかりやすい。
- ・ 第1回よりわかりやすかったと思います。短時間でなくもっとじっくり学びたいです。
- ・ 他者の考え方を聞き、気づくことがあった。一人では自信が不足していると感じたので。
- ・ ついていくので一杯一杯でした。ただお話の内容はだいたい理解できたと思います。ロールプレイングでバイザー役をやるとてもよかったです。いろんな気付きがありました。
- ・ バイザーが考える理由、根拠を確認することから聞くことが大切だということ学びました。
- ・ バイザーに語ってもらうことを大切にして、主観も大事にして…展開していく。
- ・ バイザーの思いとクライアントを知ることが大切で、そのギャップに何かヒントがあると感じました。
- ・ わかりやすい話の持って行き方、具体的な例題で分かりやすかった。日常の業務の中で活用できそうだと思います。

## (4) 先生に伺いたことがありましたらお書きください

- ・ いつも楽しい講義ありがとうございます。
- ・ 先生はどうして型にはまらない指導者なのですか？
- ・ 第3回もお願いします。
- ・ バイザーが語るとつい指導してしまいがちですが、どうすればよいでしょうか？

## (5) その他ご自由にお書きください

- ・ ありがとうございました。
- ・ お知らせでは2回の講義のどちらか1回だけでも出席OKとありましたが、上記にも書いている通り、2回出てこそしっかりと理解ができる部分がありました。短い時間設定なので、しっかりと出席してしっかりと（小さなことでも）自分の知識としていくことが大切だと思います。とても勉強になりました。
- ・ ありがとうございます。
- ・ 今年も「高橋節」が聞いて良かったです。
- ・ 下から目線のスーパーバイザー、是非。
- ・ 自由に意見が言えるような雰囲気を作ってくださいるので、活発な意見が出てくるので良い。

- ・ とてもやさしい研修だと思った。難しい言葉がなく、わかりやすく、実践的だと思いました。また別の事例でやってみたいです。
- ・ 日程調整があるので、研修日を早めに知らせてほしい。スーパービジョンの研修は継続して欲しいです。主任 CM に求められていることが多く、自信がなくなります。
- ・ 本日教わったことを念頭にがんばります。ありがとうございました。
- ・ 毎回先生の研修を楽しみにしております。またお願い致します。





6

---

ファシリテーター養成研修

---

# 6 ファシリテーター養成研修

---

## 1. 概要

八王子市内で活躍している主任介護支援専門員に対するフォローアップ研修及びファシリテーター育成研修を実施する。

八王子市、高齢者あんしん相談センター、八王子介護支援専門員連絡協議会が開催する研修において、ファシリテーターとしての役割を担うためのスキルを学ぶ。

参加者は主任介護支援専門員証(写し)を持参のうえ参加し、修了証を発行する。

修了証を発行された主任介護支援専門員が、勤務時間外にファシリテーターとして研修等に参加した場合は、手当を支給する。

## 2. 研修報告

### 第1回 ファシリテーター養成 研修報告

研修名	主任ケアマネジャーのためのファシリテーション研修(1)
日時	平成27年11月13日金曜日 午後6時30分から午後8時30分
場所	八王子市役所職員会館 第2第3会議室
講師	首都大学東京 人文社会系 社会福祉学分野 和気 純子 教授
参加者	八王子市高齢者あんしん相談センター主任介護支援専門員4名 (3事業所) 八王子市内居宅介護支援事業所主任介護支援専門員38名 (30事業所) 計 42名(33事業所)

## 第1回研修 アンケート調査 結果

### (1) 講義はわかりやすかったですか

項 目	回 答	率
① わかりやすかった	25名	62.5%
② ややわかりやすかった	13名	32.5%
③ ややわかりにくかった	0名	0.0%
④ わかりにくかった	0名	0.0%
無記載	2名	5.0%

#### 「① わかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 「ファシリテーターは合意形成をするためにいる」という趣旨がよくわかった。
- ・ GWの内容が実務と直結していてわかり易かったです。
- ・ 意識して実施していかないと出来ないことがたくさんあるファシリテーションについて再確認できた。
- ・ 聞きやすかった。興味深い先生が体験されたケースの話があったこと。
- ・ 基本的なことの振り返りが出来た話だったのでわかりました。
- ・ 具体的な例により話してくださり、個々に書き出すことで改めて考えられました。
- ・ 市政の中での先生のお話がよく理解できた。
- ・ 資料にメモしながら受けられた。
- ・ 説明が良かった。グループワークで意見が言えた。
- ・ 丁寧に話してくださった。
- ・ 日頃の仕事に沿って考えられるようにわかりやすかった。
- ・ ファシリテーションと司会の違いがはっきりしました。進行しながら合意を形成する方法については難しい。
- ・ レジュメも含めてわかりやすかった。

#### 「② ややわかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 基本的なことの振り返りが出来た。
- ・ グループワークで皆さんの意見を伺うことが出来てよかった。
- ・ 次回から具体的なお話が聞けたら、理解が深まると思っております。
- ・ 司会進行とファシリテーター 区別が少しできました。
- ・ 先生の説明がわかりやすかった。

## 未選択

- ・ センター長会、市の会議の例など、何があったかよくわからなかった（関係者にはわかっていたような…）具体的にわかるように、例として説明して欲しかった。
- ・ 先生の話される内容が具体的（平易な言葉で伝わってきました）

### (2) 資料はわかりやすかったですか。

項 目	回 答	率
① わかりやすかった	22名	55.0%
② ややわかりやすかった	17名	42.5%
③ ややわかりにくかった	1名	2.5%
④ わかりにくかった	0名	0.0%
無記載	0名	0.0%

#### 「① わかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 順序立てて説明して下さった。
- ・ チャートがわかりやすいと感じました。
- ・ とても丁寧にまとめられていた。
- ・ まとまってわかりやすかった。
- ・ 短いポイントで苦勞して見なくてよかった。
- ・ 見やすい。
- ・ 読みやすかった。

#### 「② ややわかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 色々で読みにくい所があった。内容は良かった。
- ・ 少々わからないところもあった。
- ・ 資料はポイントを押さえていたから。
- ・ シンプルでよかった。
- ・ スキルアップの為。
- ・ 見やすかった。
- ・ 次回から具体的なお話が聞けたら、理解が深まると思っております。

### 「③ ややわかりにくかった」を選んだ理由

- ・ 文字が小さいところや色の薄いところが読みにくかった。

### (3) 本日の研修の感想をお書きください

- ・ 2回目が楽しみ。1回、2回だけの方もいた。できれば3回出席の方で研修を行ってほしい。
- ・ 3日分のレクチャーがあったが、実際に「地域ケア会議」に参加したことがなく、どういうイメージでワークしたらいいのかちょっと心配です。
- ・ 今まで司会とファシリテーターとは全く別なものだと思っていましたが、なんとなくファシリテーターの役割がわかりました。
- ・ 色々な意見が聞いてよかったです。
- ・ 色々な方とお話ができ情報交換もできてよかったです。
- ・ 多くの学びを得ました。ありがとうございます。
- ・ グループワークが楽しかった。
- ・ グループワークがとても参考になり楽しかった。
- ・ グループワークでは気付きがあった。またその後の講義が理解しやすかった。
- ・ グループワークでユニークな意見が聞いて楽しかった。
- ・ グループワークを含めて楽しい空気で研修ができた。
- ・ 研修が2時間で短い気がした。
- ・ さすがに金曜日の夜はお疲れMAXでした。
- ・ 大変勉強になりました。
- ・ 他事業所の方々の意見等を聞くことが出来てよかった。
- ・ 他事業所のケアマネの工夫した支援内容が聞けたこと、次回自身の会議や日頃の支援に活かしたいと思えた。
- ・ 他の方の意見が聞いてよかった。
- ・ 楽しい研修でした。
- ・ 楽しい雰囲気でお話を聞くことが出来た。色んな話が聞いてよかった。
- ・ 楽しかった！
- ・ 楽しかったです。
- ・ 楽しく意見を出し合うことが出来てよかったです。
- ・ 楽しく行うことが出来た。
- ・ ちょうどいい人数でした。
- ・ とてもわかりやすかったです。
- ・ とてもわかりやすく、聞きやすかったです。
- ・ ファシリテーションのポイント、コツをわかりやすく解説してくれたので、勉強になりました。他の方がサ担当で工夫していることが聞いて大変参考になりました。
- ・ 本日の内容は確認的によかったです。
- ・ 皆との話し合いが出来てよかった。

- ・ 良い雰囲気を作ってください、発言がたくさんあってよかったです。ありがとうございました。
- ・ ワークの進め方、会議録（マジック、用紙）の役割がよかったです。

(4) 先生に伺ったことがありましたらお書きください。

- ・ FT と司会の異なりは？もっときちんとした説明がほしい。いつも FT の研修で感じています。FT はスーパーマン？（司会、書記、メンバーを兼ねるのか）
- ・ 司会がいる時のファシリテーターの役割をもう少し知りたいです。
- ・ 司会者とファシリテーターの役割の説明がありましたが、また詳しく聞きたいと思います。
- ・ 市の役割、包括の役割は何となく、地域の居宅事業所が地域包括ケアで担うこと どのようなことから始めたらいいのか？
- ・ フォローアップは難しいと思います。どういうことに注意したらいいのでしょうか？（時間がないところで難しい作業だと思います）

(5) 今後ファシリテーターとしてお手伝いいただけますか？

項 目	回 答	率
① 登録済	11 名	27.5%
② はい	6 名	15.0%
③ いいえ	9 名	22.5%
無記載	14 名	35.0%





## 第2回 ファシリテーター養成 研修報告

**研修名** 主任ケアマネジャーのためのファシリテーション研修（2）  
**日時** 平成27年11月20日金曜日 午後6時30分から午後8時30分  
**場所** 八王子労政会館 第4会議室  
**講師** 首都大学東京 人文社会系 社会福祉学分野 和気 純子 教授  
**参加者** 八王子市高齢者あんしん相談センター主任介護支援専門員2名  
 (2事業所)  
 八王子市内居宅介護支援事業所主任介護支援専門員37名  
 (29事業所)  
 計 39名 (31事業所)

## 第2回研修 アンケート調査 結果

### (1) 研修全体の内容はいかがでしたか

項目	回答	率
① 満足	22名	62.9%
② やや満足	11名	31.4%
③ やや不満	0名	0.0%
④ 不満	0名	0.0%
無記載	2名	5.7%

(2) 資料はわかりやすかったですか。

項 目	回 答	率
① わかりやすかった	22名	62.9%
② ややわかりやすかった	11名	31.4%
③ ややわかりにくかった	2名	5.7%
④ わかりにくかった	0名	0.0%
無記載	0名	0.0%

「① わかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 簡潔で見やすかったのでよかったです。
- ・ 具体的な内容（場のスキル）がわかりやすかった。合意形成のプロセス（優先順位をつけてアイデアを捨てる）→決定する の流れが理解できた。
- ・ とてもわかりやすく理解が出来るように作成してあったと思う。
- ・ 内容がまとめてあり、わかりやすかった。
- ・ ファシリテーションのスキルがまとめられていて、とてもわかりやすかったです。
- ・ より深く理解できました。

「② ややわかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 収束の部分、次回ということでしたが、今回も載せてもらいたかった。
- ・ 資料が簡潔でわかりやすかった。
- ・ 見やすかった。
- ・ わかりやすい言葉で見やすく作成されていました。

「③ ややわかりにくかった」を選んだ理由

- ・ ファシリテーター、司会、表、影などの違いについて実例があるとわかりやすい気がしました。TVの話が出た時、そう思いました。
- ・ 字が小さいところがあった。色枠の中の文字が白く薄すぎて見にくかった。

(3) 講義内容について理解できましたか。

項 目	回 答	率
① 理解できた	15名	42.9%
② だいたい理解できた	20名	57.1%
③ あまり理解できなかった	5名	0.0%
④ 理解できなかった	0名	0.0%
無記載	0名	0.0%

「① 理解できた」を選んだ理由

- ・ 日頃経験があることなので、場面を思い浮かべて聞けました。
- ・ よく理解出来ました。

「② だいたい理解できた」を選んだ理由

- ・ いろいろな立場の方が集まるので、合意形成を図っていくことが求められていることや、そのために必要な手法を学ぶことが出来ました。
- ・ 実際にファシリテーターを意識していけば、もう少し講義内容が理解できるようになると感じています。
- ・ 説明が熱心で親切丁寧だったので。
- ・ 前回司会者とファシリテーターの役割の違いが理解できたつもりでいたが、今回の講義で会議の形（参加人数・メンバー・講義内容）によっても違うことがわかった。
- ・ 先生に具体例を挙げて説明していただいたので。
- ・ ファシリテーションのスキルについて、多岐に渡り大変な役割があることは理解できた。
- ・ まだまだ理解するには難しいことであるが。
- ・ 理解できたところと、わかりにくいところがあった。
- ・ わかりやすい言葉でした。でもやはり難しい。

(4) 本日の研修の感想をお書きください

- ・ 2回目になり話しやすい場があった。
- ・ 2日目ということで、グループでの話はスムーズに流れていた。
- ・ いろんな人の意見を聞く事ができて参考になった。職場でも応用し利用したい。
- ・ 演習は「事例検討」について具体的な場面を想定して行ったので、思い浮かべながらいろいろな意見を聞くことができ参考になった。他のグループの意見も勉強になった。

- ・ 演習も「よくある事例」でとてもわかりやすくてできました。自分は「じっくり聞いてじっくり話す」タイプなのでファシリテーションは実際には難しいが…と思いました。
- ・ 各グループの意見が聞けてとても参考になった。
- ・ 今日のグループワークも話しやすい内容で楽しく出来ました。
- ・ グループ作業の発表で、多くの人の意見が聞けてよかった。
- ・ グループワークがおもしろかった！
- ・ グループワークでは活発に意見が出て面白かった。先生の説明の具体的な部分が参考になった。
- ・ グループワークにより、他の意見が聞けたので今後に活かしたいと思いました。
- ・ グループワークの時間が少し短いと感じた。講義はとてもわかりやすかった。
- ・ グループワークをすることで、いろんなヒントをもらうことができました。
- ・ ケアマネ6人の事業所の管理者です。今日の研修は管理者業務にも共通する部分が多く、参考になりました。ケアマネ会議の進行や社内研修、事例検討会にも役に立てそうです。管理者なので、私をスーパービジョンする人がいないので、マンネリ化しないで皆の意見が出しやすい会議を心掛けています。今日の講義で幾つか試してみようと思うことがありました。
- ・ 合意形成の為に、良い意味での戦略を練ることが必要であると感じました。
- ・ 講義を踏まえてのロールプレイ（グループワーク）は非常にやりやすく、有意義であった。
- ・ 前回と同じグループで話を出しやすかった。内容も今後の参考とさせていただきたい意見を伺えてよかった。
- ・ 先週のメンバーでしたので、人となり、気心が少しわかっていたため、話しやすかったです。
- ・ 立場が同じ方のグループワークで大変わかりやすかった。
- ・ 違う視点での意見を聞けてよかった。
- ・ とてもよかったと思います。
- ・ とても良かったと思いますが、もっと時間をかけて勉強しなくてはいけないと思いました。実際とは違うので…
- ・ 和やかでした。場作りが良かったようです。
- ・ 日々の業務の中での小さなファシリテーションに気づきました。
- ・ ファシリテーションは難しいです。
- ・ ファシリテーターは中立であり、場を進めていく重要な役割と学びました。
- ・ わかりやすい研修でした。ありがとうございました。

(5) 先生に伺ったことがありましたらお書きください。

- ・ お薦めの本等があったらうかがいたいです。
- ・ ファシリテーションについて参考となる初歩的な本があったら教えてほしいです。
- ・ 事例検討会等で、司会者ではなくファシリテーターとして参加する場合の介入のタイミングで悩むことがあります。何かよい方法はありますか？

(6) 今後ファシリテーターとしてお手伝いいただけますか？

項目	回答	率
① 登録済	11名	31.4%
② はい	6名	17.1%
③ いいえ	5名	14.3%
無記載	13名	37.1%



第3回 ファシリテーター養成 研修報告

研修名 主任ケアマネジャーのためのファシリテーション研修（3）  
日時 平成27年11月27日金曜日 午後6時30分から午後8時30分  
場所 八王子労政会館 第1会議室  
講師 首都大学東京 人文社会系 社会福祉学分野 和気 純子 教授  
参加者 八王子市高齢者あんしん相談センター主任介護支援専門員2名

(2 事業所)

八王子市内居宅介護支援事業所主任介護支援専門員 36 名

(27 事業所)

計 38 名 (29 事業所)

### 第 3 回研修 アンケート調査 結果

#### (1) 研修全体の内容はいかがでしたか

項 目	回 答	率
① 満足	27 名	79.4%
② やや満足	7 名	20.6%
③ やや不満	0 名	0.0%
④ 不満	0 名	0.0%
無記載	0 名	0.0%

#### (2) 資料はわかりやすかったですか。

項 目	回 答	率
① わかりやすかった	22 名	64.7%
② ややわかりやすかった	7 名	20.6%
③ ややわかりにくかった	3 名	8.8%
④ わかりにくかった	0 名	0.0%
無記載	2 名	5.9%

#### 「① わかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 意見の集約方法が理解できた。
- ・ 意見を引き出す、収束させる、具体的なツールを知ることができました。
- ・ 具体的な説明があったので、わかりやすかった。
- ・ 手法についての解説と資料が分かりやすかった。
- ・ 資料が見やすかった。
- ・ メモをしながら。

## 「② ややわかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 事例の人は（イメージしながら）
- ・ もう一度読みます。
- ・ もう少し大きいと。

## 「③ ややわかりにくかった」を選んだ理由

- ・ スライドの資料の字が小さかった。
- ・ パワーポイントの資料が小さく見にくい。

## (3) 講義内容について理解できましたか。

項 目	回 答	率
① 理解できた	23名	67.6%
② だいたい理解できた	11名	32.4%
③ あまり理解できなかった	0名	0.0%
④ 理解できなかった	0名	0.0%
無記載	0名	0.0%

## 「① 理解できた」を選んだ理由

- ・ 具体的な内容だったので、わかりやすかったです。
- ・ グループワークはそれぞれの役割をしっかりと演じ、具体的なやり取りができた。
- ・ 収束法を1つずつ学べたのでよかった。
- ・ 資料がわかりやすかった。
- ・ わかりやすく理解できた。

## 「② だいたい理解できた」を選んだ理由

- ・ 地域の支援協力者や、資源に繋げる方法は難しいと感じました。
- ・ より具体的な話し合いができた。
- ・ わかりやすく、もう少し勉強していきたいと思います。

#### (4) 本日の研修の感想をお書きください

- ・ 3回の研修を通して、ファシリテーターは全員が意識していけばスムーズになると思いました。
- ・ 6人のワークだったので、はじめから6人席を作っておけばよかったのでは。
- ・ ありがとうございます！
- ・ グループワークが楽しくできました。
- ・ グループワークがとても参考になった。
- ・ グループワークでは、とてもリアルな意見、情報交換、共有ができました。現実として個別避難支援計画も必要と実感しました。
- ・ グループワークにより、非常時には地域の力が必要であるということがよくわかった。
- ・ ケアマネさんとたくさんお話が出来て良かったです。災害時のこと再度考えさせられました。
- ・ これからシステム作りが必要だと感じました。
- ・ 災害時の事業所の対応を再度検討する必要があると思いました。
- ・ 災害時の体制作りの意識が高まりました。ありがとうございます。
- ・ 災害時の優先順位をつけた緊急リストを作成しないといけないかなあと感じました。
- ・ 地域検討課題について、各々の立場で意見交換ができたことがよかった。
- ・ 地域ケア会議はとてもスムーズにできました。
- ・ 地域包括ケア会議のイメージが少しできました。
- ・ とても勉強になりました。
- ・ ファシリテーションは苦手とずっと思っていたのですが、楽しく学習できました。でもやはり難しいと感じました。会議の大切さも再確認できました。
- ・ ファシリテーターとしての役割は、責任を感じます。
- ・ ファシリテーターの難しさと、うまくいったかなと思える気持ちを味わえました。
- ・ ファシリテーターの役割を学んだが、実際の場面での演習は学んだことがあまり生かせなかった。今後も学んでいきたい。
- ・ ファシリテーター役をやらせてもらいましたが、集約することの難しさを実感しました。
- ・ また是非講座を企画してほしいです。
- ・ メモを見ながら確認できた。グループ演習は、実際に考えてみてリアルだったのでよかった。
- ・ リアルな事例検討の中で、実際のケアへの問題点にまで言及できたのが良かった。

#### (5) 先生に伺ったことがありましたらお書きください。

- ・ 3日間ありがとうございました。普段関わっている内容ですが、ファシリテーターとしての目で見ると客観的に見られるような気がしました。
- ・ 現在地域（自治会）で人材の獲得の方法を検討中で、いい案がありましたら教えて下さい。
- ・ わかりやすく研修が楽しかったです。ありがとうございました。

(6) 今後ファシリテーターとしてお手伝いいただけますか？

項目	回答	率
① 登録済	9名	26.5%
② はい	11名	32.4%
③ いいえ	4名	11.8%
無記載	10名	29.4%





7

---

ファシリテーター—現任研修

# 7 ファシリテーター現任研修

## 1. 概要

八王子介護支援専門員連絡協議会が開催するファシリテーター養成研修を修了し登録した主任介護支援専門員に対するフォローアップ研修

## 2. 研修内容

研修名	ファシリテーター現任研修
テーマ	参加者の力を引き出すファシリテーター
日時	平成 28 年 2 月 19 日 金曜日 午後 6 時 00 分から午後 8 時 00 分
場所	八王子労政会館 第 1 会議室
講師	杏林大学 保健学部 看護学科 看護養護教育学専攻 柴山 志穂美 氏
参加者	登録ファシリテーター（主任介護支援専門員） 19 名

## 3. 参加者アンケート調査 結果（回収数 17 名）

### (1) 研修会全体の内容はいかがでしたか

項目	回答	率
① 満足	17 名	100.0%
② やや満足	0 名	0%
③ やや不満	0 名	0%
④ 不満	0 名	0%
無記載	0 名	0%

### (2) 資料はわかりやすかったですか

項目	回答	率
① わかりやすかった	14 名	82.4%
② ややわかりやすかった	2 名	11.8%
③ ややわかりにくかった	0 名	0%
④ わかりにくかった	0 名	0%
無記載	1 名	5.9%

### 「① わかりやすかった」を選んだ理由

- ・ 言葉がはっきりしているので聞きやすかったです。
- ・ 実戦向きの内容
- ・ とてもわかりやすく、今後はファシリテーターとして少し役立つことができるかもしれないと思った。
- ・ 見やすく沢山ではないので、記憶に残せるものでよかった。
- ・ 読みやすく、見やすかったです。

### 「② ややわかりやすかった」を選んだ理由

- ・ もう一度じっくりと振り返ってみたいと思います。

### (3) 講義内容について理解できましたか

項 目	回 答	率
① 理解できた	12名	70.6%
② だいたい理解できた	5名	29.4%
③ あまり理解できなかった	0名	0%
④ 理解できなかった	0名	0%
無記載	0名	0%

### 「① 理解できた」を選んだ理由

- ・ お話の要点が理解しやすい説明でとてもよかったです。実践に生かせるような柔らかい言葉を選び、ファシリテーターとして役割を果たせるように努力していきたいです。
- ・ 机上で考えることとロールプレイを通して実践した時の違いがわかった。その場の雰囲気壊さずにスムーズに会議を進めていくことが大切なので、言い方や声なども工夫が必要だと理解した。
- ・ グループワークを行うことで、問題点を確認することができた。
- ・ 実際に経験(体験)して、よく理解できました。
- ・ 先生の説明進行もわかりやすく、事例、ロールプレイすることで、見えてきたものもありました。ありがとうございます。
- ・ 他の方の意見を聞き、参考になりました。
- ・ 目的がはっきりすることでやるのがよりスムーズに入ってきました。

### 「② だいたい理解できた」を選んだ理由

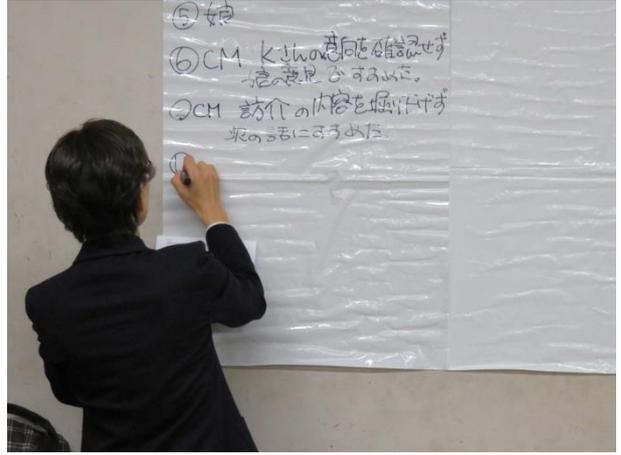
- ・ ライブ感が良い緊張を生んでいました。先生の資料はとてもわかりやすいです。

- ロールプレイングすることで、実際の介入の難しさを体験することができてよかったです。頭で理解できてもなかなか実践に結びつけるのは難しいと感じました。

#### (4) 本日の研修の感想をお書きください

- 各主マネの考え方、見方を教えてもらいました。とてもとても勉強になりました。
- グループワークでやってみて、感じが理解できたような気がして嬉しかった。
- 参加できとても良かったです。明日からの会議に役立てていきます。
- 時間を区切ってリズムよく考えられて、時間が短く感じた。
- 実践の難しさを感じた。(場作り、介入の仕方等)
- 柴山先生の前回の研修後、担当者会議のマニュアル本を購入し、いつも参考にさせていただいております。ありがとうございます。また八王子の研修等で受講できたら嬉しいです。
- ファシリテーターに正解はない。実践に臨機対応できる実力を付けたい。
- まだまだ不安はありますが、参加前に比べると少しですがファシリテーターを未熟ながらできるようになるかなと思えた。
- “目的を伝え、きちんと決まった時間内に結論を出すこと”が重要であると学びました。“ファシリテーターが介入しすぎ”という視点は面白く感じました。
- 良かったです。
- ロールプレイをすることで、実感できたのでよかったです。







8

---

## ファシリテーター派遣

# 8 ファシリテーター派遣

## 1. 概要

八王子介護支援専門員連絡協議会が開催するファシリテーター養成研修を修了し登録した主任介護支援専門員は、八王子市または八王子市高齢者あんしん相談センター、八王子介護支援専門員連絡協議会等の要請により研修に於いてファシリテーターとして派遣する。

登録した主任介護支援専門員がファシリテーターとして研修等に参加した場合は、交通費実費相当を支給する。

## 2. 派遣報告

### (1) 八王子市高齢者あんしん相談センター川口主催 ケアマネ交流会

日時 平成 27 年 8 月 26 日 (水) 午後 2 時 00 分から午後 4 時 30 分  
場所 八王子市役所市民部 川口事務所 大会議場  
参加者 八王子市川口圏内の居宅介護支援事業所の介護支援専門員等  
派遣数 八王子介護支援専門員連絡協議会登録ファシリテーター 4 名

### (2) 八王子市主催 現任研修Ⅰ 事例検討(基礎)

日時 平成 27 年 12 月 21 日 (月) 午後 1 時 00 分から午後 5 時 00 分  
場所 八王子市役所 本庁舎 8 階 801・802 会議室  
参加者 市内介護支援専門員  
派遣数 八王子介護支援専門員連絡協議会登録ファシリテーター 13 名

### (3) 八王子市主催 医療連携研修(多職種連携)

日時 平成 28 年 2 月 6 日 (土) 午後 2 時 00 分から午後 5 時 00 分  
場所 八王子市役所 本庁舎 8 階 801・802 会議室  
参加者 市内介護支援専門員  
派遣数 八王子介護支援専門員連絡協議会登録ファシリテーター 13 名

### (4) 八王子市主催 現任研修Ⅱ 事例検討(応用Ⅰ)

日時 平成 28 年 2 月 16 日 (火) 午後 1 時 00 分から午後 5 時 00 分  
場所 八王子市役所 本庁舎 8 階 801・802 会議室  
参加者 市内介護支援専門員  
派遣数 八王子介護支援専門員連絡協議会登録ファシリテーター 13 名

- (5) 八王子市主催 現任研修 II 事例検討（応用 II）
- 日 時 平成 28 年 3 月 11 日（金）午後 1 時 00 分から午後 5 時 00 分
- 場 所 八王子市役所 本庁舎 8 階 801・802 会議室
- 参加者 市内介護支援専門員
- 派遣数 八王子介護支援専門員連絡協議会登録ファシリテーター 13 名



9

---

事業のまとめ

---

# 9 事業のまとめ

---

今年度「主任介護支援専門員を活用した地域ケアマネジメント向上事業」は2年目を迎え、前年度から継続しているものに加え、新たな事業を展開した。

## 1. 主任介護支援専門員連絡会の組織化

今年度新たに取り組んだ事業である。主任介護支援専門員が地域で役割を果たすために組織化を目指し、自主的な活動として5名の世話人を定めた。

八王子主任介護支援専門員連絡会(仮称)を設立するに当たって、介護支援専門員と主任介護支援専門員が会に望むこと等について、事前にアンケートを実施した。

主任介護支援専門員当事者としては、互いのネットワークづくり、情報交換の場を求めていることが明らかとなった。介護支援専門員が地域の主任介護支援専門員に求めているものは、個別の事例に対して、制度に関することや介護保険以外の対応について気楽に相談できる窓口であった。両者に共通していることは、行政への働きかけとして機能することへの期待だった。

アンケートをとった時点では、44名の主任介護支援専門員がこの会の名簿に登録を済ませた。

次年度に向け、会の位置づけや役割を明確にし、活動内容を検討することとなった。

## 2. 主任介護支援専門員のあり方等に関する調査

主任介護支援専門員のあり方等に関する調査として、実態調査の結果を踏まえ、主任介護支援専門員の役割の具体化、求められる資質等について、学識経験者、八王子市職員、八王子市地域包括支援センター代表、八王子主任介護支援専門員連絡会(仮称)世話人、八王子介護支援専門員連絡協議会担当理事で構成された懇談会が行われた。

前年度の研究結果を踏まえ、主任介護支援専門員が実際に地域で役割を果たすというのはどういうことか話し合われた。住民の福祉の増進につながるという目指す方向性は見えてきたが、具体化するためには、各主任介護支援専門員の背景や立場の違いをどう捉えるか、課題が明らかとなった。

自主的な活動が基本となっている連絡会世話人の活動は、次年度の活動に繋がっている。

### 3. 主任介護支援専門員研修

試行事業として、平成 27 年度も平成 26 年度に引き続きフォローアップ研修として、主任介護支援専門員研修、スーパービジョン研修、ファシリテーター養成研修、ファシリテーター現任研修、そしてファシリテーター派遣事業を行った。

第 1 回主任介護支援専門員研修では、外部講師を招き地域包括ケアシステムにおける主任介護支援専門員のあるべき姿について学んだ。情報収集の重要性と先を見据えた活動の必要性、自己研鑽の重要性を認識することができた。

第 2 回主任介護支援専門員研修では、さらに他地域の外部講師による「今後求められる主任介護支援専門員の役割」について具体的な活動を学んだ。日々の業務に添った内容は事例を交え、すぐに活かせるものであった。事例にとどまらず、統計資料をもとに、行っている役割と期待されている役割の違いや、背景の違いによる特性を生かした役割の果たし方等、実際の活動を知る機会となった。

前年度から継続しているスーパービジョン研修は 2 回に亘って行われた。1 回目は理論と展開についての研修だったが、時間内で理論を理解するまでには至らなかった。2 回目はグループワークを多く用いた内容で、人数や場所の制約はあったが活発な発言が行われ、わかりやすく、日常業務に活かすことができるとの意見が多かった。

ファシリテーター養成研修も前年度から継続されている。研修修了後は登録ファシリテーターとして登録し、ファシリテーター派遣事業に携わることになっている。

3 回開催される研修全てに参加していることが登録の条件ではあるが、1 回ごとに学習の場として参加できるように開催した。

基本を振り返りながら、グループワークを行い、意見が出やすい雰囲気作りが行われ、情報交換も行うことができた。ファシリテーターの役割が演習を通して説明され、理解しやすく、グループごとの意見の違いなども参考にできる内容であった。3 回続けて参加することで実践を想定しながら理解を深めていくグループワークが行われていた。現実的な意見交換や、情報交換もできた。

ファシリテーター現任研修は、ファシリテーター養成研修を修了し派遣事業名簿に登録した主任介護支援専門員を対象とした初めての試みとして行われた。

ロールプレイを通して、ファシリテーターとして活動するための実際の動きや言葉の選び方等を、より実践的に学ぶことができた。

ファシリテーターの派遣事業として、ファシリテーター養成研修修了者の派遣を行っている。介護支援専門員現任研修や、ケアマネ交流会等のグループワークのファシリテーターとして役割を果たしている。

## 今後の課題と展開

主任介護支援専門員に求められているものは、実践と質の向上であることは明確にされている。質の向上、専門性の向上として、スキルアップ、スーパービジョン研修を行ってきた。ファシリテーター養成は2年目となり、一定の成果をあげることができている。そのスキルを活かす場、実践の場として、ファシリテーターの派遣という事業も順調に行うことができた。

この事業を通して、主任介護支援専門員同士が直接出会う機会も多く、顔の見える関係となり、情報交換や情報共有などを行っている。さらにグループワークを通して関係を深めることができ、一定のネットワークが作られてきている。その成果として、八王子主任介護支援専門員連絡会(仮称)の組織化、連絡会としての活動に結びついている。

主任介護支援専門員懇談会では、当事者として主任介護支援専門員の役割における立場の違いや所属の違いを改めて確認するとともに、当事者ではない立場からも直接意見交換ができたことで、将来目指すべき方向性を考える機会となった。

将来を見据え来年最終年度は、専門職として、アンケートや懇談会からの意見を基に自主的な活動を具体化していくことになるであろう。

### 本事業を担当した八王子介護支援専門員連絡協議会 理事

株式会社 葵ヘルパーセンター	栗野 洋子
指定居宅介護支援事業所 だいらく	岩倉 真弓
医療法人社団 瑞翔会 健康館 高尾医院	松浦 明美
社会福祉法人明日檜 シルクロード 鐘水	小針 礼夫

### 監修

国際医療福祉大学 医療福祉学部 教授	小嶋 章吾
--------------------	-------

*10*

---

資料

平成 27 年 12 月 8 日

市内介護支援専門員 各位

八王子主任介護支援専門員連絡会（仮称）設立準備委員会

## アンケートのご案内

師走の候、皆様におかれましては益々ご壮健のこととお慶び申し上げます。

さて、9月の主任介護支援専門員研修会で発表があったように八王子市でも主任介護支援専門員の連絡会を作ることになりました。

これは主任介護支援専門員の更新制が決まり、主任介護支援専門員としての質が問われている中、求められている役割や業務内容を個々が模索するのではなく、横のつながりを強化し組織として考えを統一し、共に行動していくことが今後必要と思われる為です。

その為には組織を越えた連携が重要で、包括、施設、居宅すべての主任介護支援専門員の参加が望まれます。

つきましては最初の段階として主任介護支援専門員として勤務されている皆様が連絡会設立にあたって望んでいること等のご意見をいただきたいと思えます。

お忙しいとは思いますが 12月22日（火）までに別紙アンケートにご記入の上、八介連事務局内、八王子主任介護支援専門員連絡会（仮称）設立準備委員会（下記 FAX 番号）まで FAX にてご返信ください。なお介護支援専門員が複数いらっしゃる場合は、アンケート用紙を人数分コピーしていただいた上で、回答をお願い致します。

**FAX 番号 042-686-1088**

尚、八王子主任介護支援専門員連絡会（仮称）設立にあたり、会員名簿を作成したいと考えております。ご賛同いただける主任介護支援専門員の方は別紙アンケートの登録欄に必要事項をご記入ください。

## 「八王子主任介護支援専門員連絡会」(仮称) 設立に伴うアンケート

問. 主任介護支援専門員の方にお伺いします

「八王子主任介護支援専門員連絡会」(仮称) の活動としてやって欲しいと思う活動は何ですか？(複数回答可)

- 主任ケアマネジャー同士のネットワーク作り
- ケアプラン点検
- 勉強会、研修等の企画・開催
- 地域の課題について聞き取り、行政との意見交換等
- 行政への働きかけ

例) 統一書式の作成、保険者の判断事例等について情報共有等

その他

\* 貴事業所の介護支援専門員のご意見を頂きたいと考えておりますので、よろしくご願いたします

問. 介護支援専門員の方にお伺いします

地域の主任ケアマネジャーに望むことは何ですか？(複数回答可)

- 個別事例に対する同行訪問、サービス担当者会議開催の支援
- 個別事例に対する相談、助言
- 気軽に相談できる窓口
- スーパービジョン
- その他

◎主任介護支援専門員の方で会員名簿にご登録いただける方は下記に必要事項をご記入ください

氏 名	
事業所名	
主任ケアマネ取得日	平成          年          月          日

\*ご協力ありがとうございました





八王子市  
主任介護支援専門員を活用した  
地域ケアマネジメント向上事業  
報告書

平成 27 年度

平成 28 年 3 月 31 日

編集

一般社団法人 八王子介護支援専門員連絡協議会  
〒192-0051 東京都八王子市元本郷町 3-16-9 誠光ビル 302  
電話 042-686-3850 FAX 042-686-1088  
email keamane.hachiouji@gmail.com  
URL <http://www.hachikairen.com>